

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年10月9日(2008.10.9)

【公開番号】特開2007-57772(P2007-57772A)

【公開日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-009

【出願番号】特願2005-242370(P2005-242370)

【国際特許分類】

G 03 G 15/11 (2006.01)

G 03 G 15/10 (2006.01)

【F I】

G 03 G 15/10 1 1 4

G 03 G 15/10 1 1 2

G 03 G 15/10 1 1 5

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

液体トナーの濃度を調整する現像剤濃度調整槽と、

前記現像剤濃度調整槽から供給された前記液体トナーを貯留する現像剤容器、前記現像剤容器に貯留された前記液体トナーを担持する現像剤供給部材、現像剤供給部材により供給された前記液体トナーを担持するとともに現像バイアスが印加される現像部材、及び前記現像部材をクリーニングする現像部材クリーナを有する現像部と、

前記現像部材により像が形成される感光体と、

前記感光体を帯電させる帯電部と、

紙種を入力する紙種入力手段と、

前記紙種入力手段に入力された紙種情報により、前記現像剤供給部材と前記現像部材との速度差を制御する制御部と、

を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記制御部は、前記現像部材の速度を変更することにより、前記現像剤供給部材と前記現像部材との速度差を制御する請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記制御部は、前記紙種入力手段により入力された紙種情報が第1の紙種のときには、第1の速度差に制御するとともに、前記紙種入力手段により入力された紙種情報が第1の紙種よりも粗い第2の紙種のときには、前記現像部材の速度を速くした第2の速度差に制御する請求項2に記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記紙種入力手段に入力された紙種情報により、現像コントラスト電位を調整する請求項3に記載の画像形成装置。

【請求項5】

前記現像コントラスト電位は、前記現像ローラに印加する現像バイアス、もしくは前記帯電部に印加する帯電バイアスを調整する請求項4に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

前記現像コントラスト電位は、前記現像ローラに印加する現像バイアス、及び前記帯電部に印加する帯電バイアスを調整する請求項 4 に記載の画像形成装置。

【請求項 7】

前記現像コントラスト電位は、前記第 1 の紙種のときには、第 1 の現像バイアス、及び第 1 の帯電バイアスに調整されるとともに、

前記第 2 の紙種のときには、第 1 の現像バイアスよりも高い第 2 の現像バイアスとし、第 1 の帯電バイアスよりも高い第 2 の帯電バイアスに変更する請求項 6 に記載の画像形成装置。

【請求項 8】

前記紙種入力手段に入力された紙種情報により、前記現像剤濃度調整槽に貯留された液体トナーの濃度を調整する請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 9】

前記紙種入力手段に入力された紙種情報が前記第 1 の紙種のときには、前記現像剤濃度調整槽に貯留された液体トナーの濃度を第 1 の濃度に調整するとともに、

前記紙種入力手段に入力された紙種情報が前記第 2 の紙種のときには、前記現像剤濃度調整槽に貯留された液体トナーの濃度を第 1 の濃度よりも高い第 2 の濃度に調整する請求項 8 に記載の画像形成装置。

【請求項 10】

液体トナーを貯留するトナー貯留部と、キャリア液を貯留するキャリア液貯留部と、を有し、

前記トナー貯留部に貯留された液体トナー、もしくは前記キャリア液貯留部に貯留されたキャリア液を前記現像剤濃度調整槽に供給することにより、前記現像剤濃度調整槽の液体トナーの濃度を調整する請求項 9 に記載の画像形成装置。

【請求項 11】

液体トナーを貯留する現像剤容器と、

前記現像剤容器に貯留された前記液体トナーを担持する現像剤供給部材と、

前記現像剤供給部材で供給された前記液体トナーを担持するとともに、紙種情報により決定された速度で回動する現像部材と、

前記現像部材をクリーニングする現像部材クリーナと、

を有することを特徴とする現像装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像形成装置及び現像装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、感光体に形成された静電潜像を、キャリア液中にトナー粒子を分散させた現像剤により現像する画像形成装置及び現像装置に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

本発明は上記課題を解決し、様々な紙種に対して濃度を保つことができる画像形成装置及び現像装置を提供することを目的とする。